

平成26年5月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年10月10日

上場会社名 株式会社 エムビーエス
 コード番号 1401 URL <http://www.homemakeup.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長
 四半期報告書提出予定日 平成25年10月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 山本 貴士
 (氏名) 栗山 征樹

上場取引所 福
 TEL 0836-37-6585

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年5月期第1四半期の業績(平成25年6月1日～平成25年8月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年5月期第1四半期	363	35.0	3	—	6	461.7	3	—
25年5月期第1四半期	269	7.3	△1	—	1	△54.5	△1	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年5月期第1四半期	5.82	5.79
25年5月期第1四半期	△2.41	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年5月期第1四半期	1,412	576	40.9	948.59
25年5月期	1,352	586	43.4	965.01

(参考) 自己資本 26年5月期第1四半期 576百万円 25年5月期 586百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
26年5月期	—	—	—	—	—
26年5月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年5月期の業績予想(平成25年6月1日～平成26年5月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	730	9.8	36	△5.3	33	△28.3	17	△34.6	27.44
通期	1,575	14.6	91	37.9	94	9.3	57	18.8	92.01

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年5月期1Q	619,500 株	25年5月期	619,500 株
26年5月期1Q	11,400 株	25年5月期	11,400 株
26年5月期1Q	608,100 株	25年5月期1Q	613,534 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通しの将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想の利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信〔添付資料〕P. 3「(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、日銀の金融緩和や政府の経済政策への期待感等から、円安・株高が進行し、企業収益の改善や個人消費に明るさが戻る等景気回復の兆しが見受けられたものの、ヨーロッパ債務危機問題の長期化によるヨーロッパ経済の低迷が世界市場の停滞につながり、依然として先行き不透明な状況が続いております。

建設業界におきましては、公共投資は復興関連予算の執行等により堅調に推移したことに加え、民間建設投資も回復傾向がみられたものの、引き続き建設コストの高騰が工事収益を圧迫する等、依然として厳しい状況が続いております。

このような状況の中、当社は新たに千葉支店を設置するとともに既存店におけるパートナー（工務店等）との関係強化に取り組み、受注拡大を図って参りました。また、原価低減と経費削減、工事採算性を重視した受注方針の徹底、施工管理と品質・技術の向上に努めるとともに、人材育成を積極的に行い、業容拡大や収益力の向上等も図って参りました。

これらにより、当第1四半期累計期間における売上高は、363,657千円（前年同期比35.0%増）となり、営業利益は、事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により3,692千円（前年同期は営業損失1,907千円）、経常利益は、外国社債に関する有価証券利息3,363千円、支払利息877千円の計上等により6,954千円（前年同期比461.7%増）となり、四半期純利益は、法人税等の計上により3,536千円（前年同期は四半期純損失1,490千円）となりました。

セグメント別の業績は以下のとおりであります。

(ホームメイキャップ事業)

ホームメイキャップ事業におきましては、ホームメイキャップ工法による内外装リフォーム工事等の増加により売上高は324,300千円（前年同期比36.2%増）、セグメント利益は事業拡大に備えた施工・営業社員の増員による人件費の増加等により31,322千円（前年同期比34.5%増）となりました。

(建築工事業)

建築工事業におきましては、新築及び改修工事等の増加により売上高は38,729千円（前年同期比33.5%増）、セグメント利益は2,827千円（前年同期比85.6%増）となりました。

(不動産事業)

不動産事業におきましては、当第1四半期累計期間において不動産売買取引や不動産仲介取引等が発生しなかったため、売上高及びセグメント利益の計上はありませんでした。

(その他)

加盟店関連事業等で構成されるその他の事業におきましては、材料販売等の減少により売上高は628千円（前年同期比71.4%減）、セグメント利益は168千円（前年同期比80.7%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末における資産の部は、前事業年度末に比べ59,160千円増加し、1,412,016千円となりました。これは主に、完成工事未収入金の40,748千円の増加、受取手形の29,349千円増加、現金及び預金の13,499千円の増加、投資有価証券の20,933千円の減少等によるものであります。

負債の部は、前事業年度末に比べ69,146千円増加し、835,179千円となりました。これは主に、工事未払金の61,192千円の増加、買掛金の13,250千円の増加、長期借入金の14,454千円の減少等によるものであります。

純資産の部は、前事業年度末に比べ9,986千円減少し、576,837千円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金の13,522千円減少等によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年7月11日に発表いたしました平成26年5月期業績予想につきましては、現時点において変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	181,983	195,483
受取手形	52,510	81,859
完成工事未収入金	190,530	231,279
売掛金	4,843	2,609
原材料及び貯蔵品	21,244	22,221
未成工事支出金	63,304	63,325
販売用不動産	1,769	1,769
その他	12,446	12,883
貸倒引当金	△5,184	△6,341
流動資産合計	523,448	605,091
固定資産		
有形固定資産	115,782	114,005
無形固定資産	890	684
投資その他の資産		
投資不動産	320,567	320,567
投資有価証券	315,346	294,413
その他	87,850	88,277
貸倒引当金	△11,029	△11,023
投資その他の資産合計	712,734	692,234
固定資産合計	829,407	806,925
資産合計	1,352,856	1,412,016
負債の部		
流動負債		
工事未払金	157,176	218,368
買掛金	15,890	29,141
1年内返済予定の長期借入金	81,699	81,707
1年内償還予定の社債	10,000	10,000
未払法人税等	17,562	3,607
完成工事補償引当金	42,957	45,040
その他	42,101	70,242
流動負債合計	367,388	458,108
固定負債		
社債	20,000	20,000
長期借入金	339,716	325,262
資産除去債務	3,141	3,347
その他	35,786	28,461
固定負債合計	398,644	377,071
負債合計	766,032	835,179

(単位：千円)

	前事業年度 (平成25年5月31日)	当第1四半期会計期間 (平成25年8月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	185,012	185,012
資本剰余金	165,642	165,642
利益剰余金	184,871	188,407
自己株式	△8,664	△8,664
株主資本合計	526,861	530,397
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	59,962	46,439
評価・換算差額等合計	59,962	46,439
純資産合計	586,823	576,837
負債純資産合計	1,352,856	1,412,016

(2) 四半期損益計算書
第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年8月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年8月31日)
売上高	269,376	363,657
売上原価	201,299	276,727
売上総利益	68,077	86,930
販売費及び一般管理費	69,984	83,237
営業利益又は営業損失(△)	△1,907	3,692
営業外収益		
不動産賃貸収入	956	1,106
有価証券利息	2,738	3,363
その他	1,114	40
営業外収益合計	4,810	4,511
営業外費用		
支払利息	1,165	877
その他	498	371
営業外費用合計	1,664	1,249
経常利益	1,238	6,954
税引前四半期純利益	1,238	6,954
法人税、住民税及び事業税	496	3,295
法人税等調整額	2,233	122
法人税等合計	2,729	3,418
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△1,490	3,536

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

I 前第1四半期累計期間(自 平成24年6月1日 至 平成24年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイキ ャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	238,167	29,016	—	267,183	2,193	269,376
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	238,167	29,016	—	267,183	2,193	269,376
セグメント利益	23,285	1,523	—	24,809	869	25,679

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益又は損失(△)	金額
報告セグメント計	24,809
「その他」の区分の利益	869
全社費用(注)	△27,586
四半期損益計算書の営業損失(△)	△1,907

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第1四半期累計期間(自 平成25年6月1日 至 平成25年8月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	ホームメイキ ャップ事業	建築工事業	不動産事業	小計		
売上高						
(1) 外部顧客に 対する売上高	324,300	38,729	—	363,029	628	363,657
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	324,300	38,729	—	363,029	628	363,657
セグメント利益	31,322	2,827	—	34,149	168	34,317

(注) 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、加盟店関連事業等を含んでおりません。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	34,149
「その他」の区分の利益	168
全社費用(注)	△30,625
四半期損益計算書の営業利益	3,692

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。